

**I 施設の管理概要**

指定管理者名	ひとつくりJAPANネットワーク・三勢共同体		
指定期間	令和4年4月1日から令和9年3月31日まで		
施設概要	設置目的	健全な青少年の育成と県民の生涯学習の振興	
	施設区分	宿泊棟（和室・洋室）、大・中・小研修室、体育館、文化ホール、キャンプ場等	
指定管理料	311,576,000円（4施設（天草青年の家、菊池少年自然の家、豊野少年自然の家、あしきた青少年の家）を一括で委託、利用料金制）		

**II 管理運営の評価**

1 管理業務の水準の評価

管理業務の水準を表す指標	目標値	実績値	備考
研修者延べ数	53,589人	55,669人	前年度実績40,242人
研修活動中の事故の有無	0件	0件	軽傷を除く

【点検・調査結果及び評価】  
 ・研修者延べ人数は、目標としていたコロナ禍前の平成30年度の70%を達成している。前年度から約4割増えており、評価できる。  
 ・県では、特に施設における利用者の安全確保を重視し、指定管理者への指導を徹底しているため、期間中の事故発生が0であった点について評価できる。

2 管理業務実施状況

① 施設維持管理業務実績

作業項目	実施日	内容	
清掃	通年	所内清掃	専門業者に委託
	年12回	電気設備保守点検	専門業者に委託
保守・点検	年12回	エレベーター設備点検	専門業者に委託
	年4回	空調設備点検	専門業者に委託
	年2回	ヒートポンプチャージユニット点検	専門業者に委託
	年2回	吸収式冷温水機点検	専門業者に委託
	年12回	監視カメラ保守点検	専門業者に委託
	年24回	浄化槽保守点検	専門業者に委託
	年1回	浄化槽清掃	専門業者に委託
	年2回	自家発電設備点検	専門業者に委託
	年2回	消防設備保守点検	専門業者に委託
	年1回	防火対象物点検	専門業者に委託
	年2回	衛生設備点検（温水ヒーター）	専門業者に委託
	年3回	衛生設備点検（その他）	専門業者に委託
	年3回	自動ドア保守点検	専門業者に委託
	年1回	移動式観覧席点検・整備	専門業者に委託
	年12回	貯水槽保守点検	専門業者に委託
	年1回	貯水槽清掃	専門業者に委託
	年1回	貯湯タンク洗浄点検	専門業者に委託
	年1回	害虫駆除	専門業者に委託
年1回	厨房ダクト清掃	専門業者に委託	

	年 1回	ボイラー排ガス測定	専門業者に委託
	年 1回	排煙ファン法定点検	専門業者に委託
	週 1回	水質検査（残留塩素）	
	年 1回	水質検査（簡易水道）	専門業者に委託
	年 1回	水質検査（浴槽）	専門業者に委託
	年 1回	浄化槽法定点検	専門業者に委託
	週 1回	地下タンク点検	専門業者に委託
	年 1回	地下タンク保守点検	専門業者に委託
	年 6回	空気環境測定	
	年 1回	建築設備定期点検	専門業者に委託
	年 1回	濾過循環系配管内清掃	専門業者に委託
保安・警備	通年	宿直業務	専門業者に委託
	通年	ボイラー運転監視	専門業者に委託

【点検・調査結果及び評価】

・施設設備の清掃、保守・点検及び保安・警備については仕様書どおりに実施されている。頻度・内容ともに水準を満たしており、良好に管理されている。

② 運営事業実績

[主な事業・イベント]

事業・イベント名	開催日時	参加者数	内 容
集団宿泊教室担当者セミナー ①～③	5/1 7/25 8/18	383人	令和5年度に施設を利用予定の集団宿泊教室担当者に、研修の意義や効果的な利用方法について習得してもらう。また、体験活動における指導者の安全管理意識及び指導技術の向上を図り、各学校に充実した集団宿泊教室を実施してもらえるようにする。
季節の自然で遊び隊 ～海で遊ぼう編～	7/16～17	45人	海辺の活動における正しい知識や危険への対処法を身に付けるとともに、海の美しさや楽しさを体感し、自然を慈しむ心を育てる。
季節の自然で遊び隊 ～夏の自然で遊ぼう編～	8/5～27	4人	海辺のキャンプ体験の機会を提供し、キャンプ場の利用促進を図るとともに、写真の募集によって、夏の自然体験の活性化と情報の共有を図り、青少年の家や自然体験を身近に感じてもらう。
地引き網体験	9/2	107人	地引網漁の楽しさ、大変さを体験しながら、海の豊かさを実感するとともに、私たちの生活が海域環境に与える影響を学び、環境を大切にする心を育む。
渚の親子キャンプ	11/11～12	20人	キャンプ活動を通して、家族・参加者同士の親睦を深める。また、キャンプのスキルや楽しさを知るとともに、自然体験活動の重要性を知る機会とする。
海辺の自然体験教室	1/20～21	16人	海岸に生息する生物の観察並びに自然の素材を使った工作及び遊びを通して、自然と親しみ、自然を大切にする心を養う。

季節の自然を感じ隊 ～雪で遊ぼう編～	2/17	19人	冬の自然と触れ合うことで、その雄大さや厳しさを体感し、自然の大切さを理解する。また、異年齢集団における非日常の場で仲間と相談し協力する力を育むとともに、自主性、社会性、協調性を養う。
熊本県立あしきた青少年の家開所25周年記念 うたせの丘感謝DAY ～輝く未来へ、全員権入(かいい)れー！～	2/23	637人	熊本県立あしきた青少年の家開所25周年を記念して、これまでの運営等で功績のある方々や地域の協力団体、利用者に感謝の意を込めた記念式典を行うとともに、青少年の体験活動のさらなる充実と地域の教育への貢献・生涯学習社会の実現を目指すための新たな一歩とする。
小学生英語体験教室A・B・Sea	3/2～3	9人	自然体験や遊びを通して英語に慣れ親しみ、異学年や他校の児童と触れ合うことで、積極的に人と関わろうとする態度を育てる。
2024芦北うたせマラソン応援プラン	3/16～17	53人	2024芦北うたせマラソンの充実を図るとともに、芦北の魅力を知ってもらい、参加者やその応援者同士の交流促進を図る。
第12回あしきたフォトコンテスト	10/31～3/27	193人	地域の新たな魅力を発見し、発信していくとともに、参加者や地域の方との交流促進を図る。

【点検・調査結果及び評価】

- ・令和5年度は前年度と同じく、13の企画事業を実施している。前年度から利用者が増加しているなかで同数の企画事業を実施したことは、評価できる。
- ・開所25周年記念事業は、事前準備から広報まで計画的に行ったことで、多くの人にお越しいただいており、評価できる。
- ・地域の自然等の特色を活かしたプログラムを実施した他、地域と連携した事業を行っており、評価できる。

3 利用状況

施設名	年計			
	開館日数	前年度計	前年度比	
本館	開館日数	348日	348日	100.0%
	宿泊可能日数	334日	335日	99.7%
	利用日数	268日	261日	102.7%
	利用率	77.0%	75.0%	102.7%
	利用団体数	376団体	299団体	125.8%
	利用者実数	25,104人	18,185人	138.0%
	利用者延べ数	51,210人	34,491人	148.5%
キャンプ場	宿泊可能日数	334日	335日	99.7%
	利用日数	36日	23日	156.5%
	利用率	10.3%	6.6%	156.1%
	利用団体数	19団体	8団体	237.5%
	利用者実数	490人	422人	116.1%
出前講座等	利用者延べ数	1,001人	1,811人	55.3%
	利用団体数	56団体	56団体	100.0%
その他	利用者実数	2,505人	2,669人	93.9%
	利用者実数	953人	1,271人	75.0%
利用者合計		55,669人	40,242人	138.3%

【点検・調査結果及び評価】

- ・本館の利用者数は、前年度から約5割増加しており、評価できる。
- ・出前講座については、前年度と概ね同数で実施できており、評価できる。

4 管理経費の収支状況

① 収入

項目	内 訳	金額(円)	
指定管理料	指定管理者による本施設への振り分け	109,852,000	
利用料金収入	本館	一般3,738人、高校生以下21,616人、就学前の者257人	13,227,900
	キャンプ場	一般246人、高校生以下249人、就学前の者8人	103,620
	宿泊を伴わない利用	一般914人、高校生以下1,306人、就学前の者47人	202,400
	文化ホール	143時間	224,510
	マリン活動船艇	14,234人	711,700
食事代		59,351,030	
シーツ等クリーニング代		3,963,000	
プログラム活動料金		1,493,470	
出前講座収入	56団体	156,350	
企画事業等収入	13事業	746,905	
雑収入		405,849	
合 計		190,438,734	
	収入未済額	0	
	うち利用料金収入分	-	

② 支出

項 目	内 訳	金額(円)
人件費		69,512,911
運営管理費	旅費、管理費、活動プログラム費等	3,783,079
維持管理費	光熱水費、業務委託費、施設修繕費	107,594,795
企画事業費		632,129
合計		181,522,914

【点検・調査結果及び評価】

利用料金収入については適正に収納され、指定管理料と併せて施設管理運営に必要な経費に適切に使用されている。

## 5 利用者調査結果

調査実施内容	調査年月日	令和5年4月1日～令和6年3月31日											
	調査方法	全ての利用者団体にアンケート調査を実施 ※出前講座利用を除く											
	調査対象数	358団体											
調査結果	調査分野	回 答 内 容											
		非常によい	よ い		普 通		あまりよくない		悪 い		無回答		
		人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
	集団生活を学ぶ場	313	87.4	42	11.7	3	0.8	0	0	0	0.0	0	0
	活動内容	260	83.1	43	13.7	10	3.2	0	0	0	0.0	12	※1
	職員の受入れ対応	311	87.4	39	11.0	5	1.4	1	0.3	0	0.0	0	0
	職員の指導・助言	319	89.1	33	9.2	6	1.7	0	0	0	0.0	0	0
	食堂スタッフの対応	239	76.1	52	16.6	23	7.3	0	0	0	0.0	11	※2
	食事の質	164	51.7	85	26.8	55	17.4	10	3.2	3	0.9	10	※2
	食事の量	163	51.7	92	29.2	48	15.2	9	2.9	3	1.0	11	※2
	屋内の施設・環境	252	71.6	70	19.9	27	7.7	2	0.6	0	0.0	1	0.3
屋外の施設・環境	284	80.5	60	17.0	7	2.0	2	0.6	0	0.0	0	0	
また利用したいか	ぜひ			機会があれば				利用しない		無回答			
	111	92.5			7		5.8		0		0		
利用者からの意見等	特になし												
【調査結果及び評価】 前年度とほぼ同様の結果であり、利用者の満足度は概ね高いと評価できる。「食事の質」と「食事の量」の質問項目における「非常によい」と回答した割合が約5割にとどまっているため、今後も利用者の意見を踏まえ、満足度向上につながるような施設運営に期待したい。													

※1 自主活動団体は無回答のため、比率計算の分母に算入せず

※2 食事をとっていない団体は無回答のため、比率計算の分母に算入せず

## 6 意見・苦情等の対応

利用者からの意見・苦情等	改善状況
特記事項なし	
【調査結果及び評価】	

## 7 昨年度の評価で、改善を指摘した事項に対する対応

指摘事項	改善内容・結果
特記事項なし	
【調査結果及び評価】	

## 8 その他

特記事項なし
--------